

「府立高等学校特色づくり・再編整備計画(全体計画)」 補足資料

■ 改革前後の進路状況の比較 (前回会議後の平成20年3月に初めて卒業生を出した学校タイプのみ)

(1) 工科高校

○ 平成17年度に開校した工科高校9校が、平成19年度末に初めての卒業生を出した。

改革前の工業高校全体と比べると、専門学校への進学者と就職者の割合は大きな変化がないが、大学への進学者の割合が、3ポイント程度上昇しており、「接続」の取組みが成果を現したものと考えられる。また、「その他」の項目の割合が減少しているが、これはキャリア教育が有効に機能しているためと考えられる。

【改革前と改革後の進路状況】

年度	学校名	卒業生数	大学	短期大学 (高専含む)	専門学校等	就職	その他
平成17年度 (改革前)	西野田工業、淀川工業、今宮工業、東住吉工業、成城工業、茨木工業、城東工業、布施工業、藤井寺工業、堺工業、和泉工業、佐野工業	2,440人	8.9% (218人)	2.1% (52人)	14.8% (360人)	69.8% (1704人)	4.3% (106人)
平成18年度 (改革前)	西野田工業、淀川工業、今宮工業、東住吉工業、成城工業、茨木工業、城東工業、布施工業、藤井寺工業、堺工業、和泉工業、佐野工業	2,475人	9.5% (234人)	2.4% (60人)	13.5% (335人)	71.0% (1757人)	3.6% (89人)
平成19年度 (改革後)	西野田工科、淀川工科、今宮工科、茨木工科、城東工科、布施工科、藤井寺工科、堺工科、佐野工科	2,202人	12.1% (266人)	1.9% (41人)	14.1% (310人)	69.4% (1528人)	2.6% (57人)

(2) 夜間定時制課程

○ 平成17年度に開校した夜間定時制高校(多部制単位制Ⅲ部含む)15校が、平成19年度末に初めての卒業生を出した。改革前と比べると、専門学校等への進学者及び就職者の割合が数ポイント上昇し、「その他」の割合が数ポイント下がっている。

【改革前と改革後の進路状況】

年度	学校名	卒業生数	大学	短期大学	専門学校等	就職	その他
平成17年度 (改革前)	北野、桜塚、春日丘、吹田、大手前、四條畷、寝屋川、布施、八尾、天王寺、富田、三國、鳳、和泉、貝塚、桃谷、農芸	1,258人	4.1% (51人)	1.4% (18人)	7.9% (100人)	22.5% (283人)	63.2% (795人)
平成18年度 (改革前)	西野田工業、淀川工業、今宮工業、東住吉工業、成城工業、茨木工業、城東工業、布施工業、藤井寺工業、堺工業、和泉工業、佐野工業	1,179人	5.7% (67人)	2.3% (27人)	7.8% (92人)	26.7% (315人)	57.5% (678人)
平成19年度 (改革後)	桜塚、春日丘、大手前、寝屋川、布施、三國、桃谷、茨木工科、西野田工科、今宮工科、藤井寺工科、堺工科、佐野工科、成城、和泉総合	578人	5.2% (30人)	1.7% (10人)	9.7% (56人)	30.1% (174人)	53.3% (308人)

(3) 多部制単位制高校

○ 平成17年度に開校した多部制単位制高校5校が、平成19年度末に初めての卒業生を出した。改革前と比べると、大学・短大への進学者の割合が数ポイント上昇し、就職の割合が十数ポイント下がっている。

【改革前と改革後の進路状況】

年度	学校名	卒業生数	大学	短期大学	専門学校等	就職	その他
平成17年度 (改革前)	桃谷、箕面東、成城工業、東住吉工業、和泉工業	956人	12.1% (116人)	4.3% (41人)	18.9% (181人)	50.5% (483人)	14.1% (135人)
平成18年度 (改革前)	桃谷、箕面東、成城工業、東住吉工業、和泉工業	842人	13.1% (110人)	4.6% (39人)	16.4% (138人)	54.6% (460人)	11.3% (95人)
平成19年度 (改革後)	桃谷、箕面東、成城工業、東住吉総合、和泉総合	709人	17.5% (124人)	8.5% (60人)	18.3% (130人)	36.0% (255人)	19.7% (140人)

(4) 国際・科学高校

○ 平成17年度に開校した国際・科学高校3校が、平成19年度末に初めての卒業生を出した。改革前と比べると、大学への進学者の割合が5ポイント以上上昇し、短大・専門学校等及び「その他」の割合が数ポイント下がっている。

【改革前と改革後の進路状況】

年度	学校名	卒業生数	大学	短期大学	専門学校等	就職	その他
平成17年度 (改革前)	千里、住吉、泉北	947人	61.2% (580人)	4.6% (44人)	23.0% (218人)	1.9% (18人)	9.2% (87人)
平成18年度 (改革前)	千里、住吉、泉北	955人	58.1% (555人)	5.0% (48人)	25.2% (241人)	1.6% (15人)	10.1% (96人)
平成19年度 (改革後)	千里、住吉、泉北	823人	67.2% (553人)	2.9% (24人)	20.0% (165人)	1.2% (10人)	8.6% (71人)